

持続的生産強化対策事業のうち茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進に関する事業評価票

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	対象作物・畜種名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容		成果目標の達成状況			評価機関名	関東農政局
					目標値	増加量 又は削減量	基準年 令和元年度	目標年 令和6年度	達成率	具体的な 取組内容	
埼玉県	さいたま市	一般社団法人 埼玉県茶業協会	茶	令和2年度	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1%以上	1%以上	0	1.5%	100.0% 達成	・検討会の開催 ・茶の改植等の実施	農林水産省生産局、政策統括官、地方農政局(北海道農政事務所、内閣府沖縄総合事務局)の評価所見 埼玉県育成品種への改植等の実施及び省力化・低コスト化に資する取り組みを行ったことで、成果目標を達成した。
					第4の1(2)イ(エ)に規定する産地の省力化・低コスト化に資する取り組みを1つ以上取り組む。	2	0	3	150.0% 達成		
神奈川県	秦野市	秦野市農業協同組合	茶	令和2年度	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1%以上	2%	0	7.5%	375.0% 達成	・検討会の開催 ・茶の改植等の実施	省力化・低コスト化に資する取り組みを行ったことで、改植作業の効率化が図られた。また、国内マーケットの新規創出への取り組みも意欲的に行い、成果目標を達成した。
					第4の1(2)イ(エ)に規定する産地の省力化・低コスト化に資する取り組みを1つ以上取り組む。	2	0	2	100.0% 達成		
静岡県	静岡市	静岡県経済農業協同組合 連合会	茶	令和2年度	事業実施年度の事業実施計画における茶栽培面積に対する改植等の実施面積を1%以上	4%	0	7%	175.0% 達成	・検討会の開催 ・茶の改植等の実施	改植・台切りによる茶樹の若返りなどに取り組んだほか、省力化・低コスト化に資する取り組みを行ったことで、成果目標を達成した。
					第4の1(2)イ(エ)に規定する産地の省力化・低コスト化に資する取り組みを1つ以上取り組む。	3	0	5	166.7% 達成		
静岡県	牧之原市	ハイナン農業協同組合	茶	令和2年度	農業機械等リース支援を実施する場合に、直近3年の平均値に比べて荒茶1kg当たり燃油等使用量を10%以上削減(単位:l/kg)	0.81	0.91	0.86	50.0% 未達成	・検討会の開催 ・農業機械等リース支援	燃油のコスト削減のために、省エネ型製茶機械を導入したものの、計画当初の目標年度においては、茶商の要望による燃油使用量の増加や新規就労者が効率的な機械操作を行えなかったため、成果目標を達成できなかった。令和5年度に改善計画を作成し、労働者の勉強会や機械メンテナンス等を行い、燃油使用量の削減に努めたが、茶樹の更新等により生葉量が低減したため成果目標を達成できなかった。このため、以下の取組を盛り込んだ改善計画の提出を求め、引き続き目標達成に向け努力するよう指導を行う。 ・生葉量の確保 ・機械運転方法の見直し
山梨県	富士吉田市	ふじやまシルクプロジェクト	繭・生糸	令和2年度	実施地区において、蚕の飼育に必要な桑の栽培面積を5%以上増加(単位:m ²)	11,968	9,968	9,968	0.0% 未達成	・検討会の開催 ・栽培実証ほの設置 ・桑の新植	桑園を管理するための農機具を保管する倉庫及び自宅が火災により被災したため、桑園の面積拡大を図ることが出来ず、成果目標の達成には至らなかった。 事業実施主体の責によらないことから、改善指導の実施については慎重に検討を行ったが、事業実施主体より、新たに農機具を購入し、今年度中に面積拡大を図ることで次回評価時には目標達成が見込まれる、と申し出があったことから以下の内容を盛り込んだ改善計画の提出を求め、引き続き目標達成に向け努力するよう指導を行う。 ・面積拡大に向けた補植及び食害の防止

(注) 成果目標の達成状況欄に達成状況の経過を記載すべき事業にあっては、記載例を参考に列を挿入し、記載するものとする。